



おぐら
尾倉

<校訓>
自主
創造
協力



令和3年6月28日(月)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなで作る尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
 - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
 - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

部活動夏の大会へ向けて～誇り・自信・感謝～

中学生にとって最も大きな大会、夏の大会がいよいよ目前に迫ってきました。

夏の大会は、3年生にとって大きな意味のある大会です。今年もコロナ禍で、応援や観客が制限される大会となりましたが、ぜひ戦果を挙げて、今まで先輩が積み重ねてきた尾倉中学校の歴史に新しいページを加えてください。

【部活動壮行会 校長先生の話から】※当日の内容を少し変えています!

みなさん、こんにちは。今からの話は、学校で活動している運動部、文化部、そして、地域のクラブやチームで活動している全員へ向けての話です。6月13日の陸上の区内大会を皮切りに、夏の大会が始まります。

今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大会会場で例年通りの応援をすることができません。限られた人数で大会に参加することになります。だから今日は、3年生が今まで練習してきたことを発揮できるよう、全校でエールを送りましょう。

3年生の皆さん、昨年と同様に思うような練習や練習試合ができない中での最後の試合となりました。十分な練習や練習試合ができなかった中、悔いはあると思います。しかし、今年も、それをバネにするしかありません。

この3年間の部活動で学んだことはしっかりと皆さんの心の中に育っています。それをこれからの中学校生活はもちろん、卒業後の長い人生においても生かしてほしい、その区切りとなる今回の試合に今できる全力で挑んでほしいと思います。そして、もう一つ、この夏の大会は、たくさんの人たちの願いが込められた大会です。

これまで見守り続けてくれた保護者の方へ、汗や涙を共に流した仲間たちへ、練習を支えてくれた後輩たちへ、指導して下さった先生方へ、審判や大会運営など試合に関わってくださる多くの方々へ、今できる精一杯のプレー、コンクール、作品で、感謝の思いを届けてください。先生も学校から皆さんの活躍を応援しています。以上で校長先生に話を終わります。